

情報セキュリティ方針

当社が事業とする電子公告調査では、お客様からお預かりする情報の中に、秘匿性が高く、社会的に影響の大きい内容を含む場合があります、これらの情報を厳格に取り扱い、適切に保護することは、お客様に対する責任であり、また社会に対する使命でもあります。

電子公告調査におけるお客様及び事業に関わる情報資産を、情報セキュリティの喪失から守るため、その取り組みについての当社の情報セキュリティ方針を以下に示します。

情報セキュリティとは、情報の機密性、完全性及び可用性を維持することであり、そのための推進体制を整備し、明確な役割と責任のもとに、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)を確立し、実施し、維持し、継続的に改善していきます。

また、関連部門ごとに事業目的及び本方針と整合のとれた情報セキュリティ目的を策定し、全従業員をあげて取り組み、トップマネジメントはこれらの活動を積極的に支持します。

情報セキュリティの取り組みにあたり、保護すべき情報資産を洗い出し、リスクアセスメントを実施し、特定されたリスクに管理目的及び管理策を設定する枠組みを策定し、実行します。

当社は、特に重要なものとして以下の事項に取り組みます。

1. 法令、規制及び契約上の要求事項の順守
2. 従業員が情報セキュリティに対する責任と手順を認識し、教育・訓練されていること
3. 事業継続計画の導入による、災害等の困難な状況下での情報セキュリティ継続
4. 情報セキュリティ方針群への違反者に対する厳格な措置

情報セキュリティインシデントが発生又はその予兆があった場合、速やかに対応を実施し、再発防止に取り組みます。

本方針を支持する文書として、利用者が順守すべきISMSマニュアルやより詳細な手順書類を必要に応じて定めます。

本方針は、利害関係者の皆様に適切な形でお知らせし、組織内の利用者に伝達します。

以上

改訂： 2015年4月1日

制定： 2010年7月1日

代表取締役社長 白坂三郎